

第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会に 向けた取り組み状況について

本年11月13日に本市をメイン会場として、「第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会」が開催されます。本大会に向け、機運を醸成する取り組みをより一層進めるとともに、SDGsに沿った持続的な豊かな海づくりに関する取り組みを推進してまいります。

1 豊かな海づくりに関する取り組み

(1) 施肥事業

① 概要

令和3年度は、明石だこが、史上最悪の不漁となるなど、漁場の環境改善が緊急の課題となっていることから、令和4年度から、新たな事業として、栄養塩のもととなる窒素やリンを含んだ肥料等を漁場へ投入します。

なお、事業の実施にあたっては、環境に配慮するとともに、その効果を調査するモニタリング調査も合わせて実施します。

② 実施時期

令和4年秋頃(連携先の明石市漁業組合連合会と調整中です。)

(2) 小学生と連携したタコツボの投入事業

① 概要

昭和41年から実施している「産卵用タコツボ投入事業」を発展させて、「豊かな海」や「明石だこ」を持続的に未来へ受け継ぐための行動を考えるきっかけとなるよう、小学生と漁業者が連携して、子どもたちが投入前のタコツボにイラストやメッセージなどを描く取り組みを実施します。

② 実施時期

令和4年6月から7月

(3) 園児と連携した稚魚放流事業

① 概要

資源管理のひとつとして昭和42年から実施してきた「稚魚放流事業」を拡大し、豊かな水産資源を持続的に未来へ引き継いでいくため、市内の園児による稚魚放流を実施することで、市民全員で豊かな海づくりへの思いを共有します。

② 実施時期

令和4年5月から7月

(4) その他

上記のほか、「ため池のかいぼり」や「海底耕うん」、「下水道の管理運転」を継続

して実施するとともに、豊かな海づくりに資する取り組みを漁業関係者や関係機関と連携しながら実施いたします。

2 情報発信の取り組み

(1) 山陽電鉄と連携した取り組みについて

① 概要

第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会に向けて、機運醸成と明石のまちの発信を行うため、明石たこ大使さかなクンのイラストや大会マスコットキャラクターなどをデザインしたラッピング電車を、山陽姫路駅から阪神梅田駅間で運行するほか、特別ヘッドマークや全車両の中吊り広告をはじめ、スタンプラリーの開催や駅での広報などを実施します。

② 実施時期

令和4年7月1日（半夏生）から11月30日まで

(2) (仮称) 豊かな海づくり in 明石 「明石うまいもん満喫フェスタ 2022」

① 概要

中心市街地の商店街と連携し「食」と「豊かな海」をテーマにしたイベントを開催。食べ歩きマップを作製し、「豊かな海」にちなんだメニューなどを提供します。

② 実施時期

「明石まちなかバル実行委員会」の中で協議される予定です。

(3) 市内の小学生や高校生と連携した取り組み

① 概要

明石のたからものである「豊かな海」や「さかな」をテーマにした市内の小学校児童による「塗り絵」や市内高校美術部による絵画アートの募集を行い、豊かな海づくりコーナーなどに展示し、明石の子どもたちから発信することで、多くの方々と豊かな海づくりへの意識を共有いたします。

② 実施時期

令和4年5月から11月